植木病院だより

Vol.13
平成21年3月

発行所 〒861-0136 熊本県鹿本郡植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117 植木町国民健康保険 植木病院 発行人 鳥越 義継



Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

平成20年度も残り少なくなって参りました。

今年度は昨年度にまして病院にとって益々厳しい状況となりました。内科、循環器科、整形外科各常勤医師が1名体制となり、診療体制の縮小をせざる得ない状況です。当初内科3名、循環器科1名、外科4名、整形外科2名の計10名体制で新病院をスタートし、可能な限り15名体制へ増員を予定しておりました。現在は7名体制で予定の半分に満たない状態です。特に病院の受け入れ窓口となるべき内科医師1名の状態は非常事態とも言えます。

従来通りの医療提供が出来なくなり、住民の皆様にはご迷惑をかけると思いますが、医師にも限界があり、ご理解お願い申し上げます。

病院の役割として、最も重要なのは二次医療を行うことと考えます。二次医療とは入院が必要な患者さんへの医療です。今般も内科2名体制から1名体制になったことで、一次医療（外来医療）の削減という方法しかなく、近隣の医療機関への紹介を行った次第です。また、いわゆる軽症疾患（風邪など）の患者さんは、可能であればまず一次医療機関受診をお願いしたいところです。

医師確保については継続して努力していきますが、現時点で朗報は聞こえてきません。ただ地域の病院としての機能は存続すべきと職員一同考えております。サービス低下へのご批判もあると思いますが、どうぞご理解とご協力お願い申し上げます。

副院長 勇 聡

特殊外来開始のお知らせ



胆石・ヘルニア外来を始めました。

- 胆石またはヘルニア（ソ径ヘルニア、瘢痕ヘルニアなど）の患者さんのための専門外来です。
- 「胆石はあるけどどうしたらいいかわからない。」「最近、時々ヘルニアの痛みがある。」という方は、一度、受診してみてください。
- 胆石のある方が、皆さん手術になるわけではありません。手術適応のない方には適切なフォローアップ（経過観察）の方法も説明します。

毎週木曜日　午後2時～午後4時（予約制）
予約は病院･外科外来まで　電話　273−2111
（予約の電話はできるだけ午後にお願いします）

TOPICS



2007年1月から12月までの当院からの論文・学会発表を下記にまとめました。途中から当院に転勤した医師は、転勤後の業績のみを入れました。

医師の学会にはそれぞれに認定医、専門医、指導医といった資格制度があります。この資格を取るためには、筆記試験、口頭試問、学会への参加、決められた症例数の経験以外に、業績といって、その分野に関する論文発表や学会発表が必須になります。

また、発表をするためには、いろいろな文献を集めて、調べなくてはならないので、非常に勉強になります。

日進月歩の医療の世界では、学会や文献での新しい情報の収集はとても重要なことです。加えて、自分が経験したことを広く世の中に発表することは、意義あることと思います。

皆、忙しい仕事の合間を使って（ほとんどは仕事が終わった後や休日を利用）がんばって発表しています。私も1つ症例報告を投稿中ですが、来年のこの欄に報告できることを楽しみにしています。

（外科　久米修一）

【論文発表】

1. Tsuneaki Sadanaga, *et al* : Bepridil produces prominent bradycardia-dependent QT prolongation in patients with structural heart disease. Journal of Electrocardiotogy 2007; 40: 426-431

2. 定永恒明 他：うっ血性心不全を有する持続性心房細動に対するアミオダロンの使用経験. Progress in Medicine 2008; 28 Suppl: 597-599

3. Takahashi M, *et al* : Curcumin (1,7-bis(4-hydroxy-3-methoxyphenyl)-1,6-heptadiene-3,5-dione) blocks the chemotaxis of neutrophil via inhibition of signal transduction through IL-8 receptors. Mediators of inflammation, Volume 2007 : Article ID 10767, 2007

4. Ikeda O, Kume S, Torigoe Y, *et al* : Acute adrenal hemorrhage after blunt trauma. Abdom

Imaging. 2007 32:248-252.
5. Ikeda O, Kume S, Torigoe Y, *et al* : Hemorrhage into pancreatic pseudocyst. Abdom Imaging. 2007 32:370-373.

【学会発表】

1. 勇聡，山城武司，鶴田敬一郎，鳥越義継：当院における生活習慣病療養指導の効果．第46回全国自治体病院学会
2. 定永恒明　他：心房細動例の抗凝固療法施行時のD-ダイマーおよびα2-プラスミンインヒビターの有用性の検討．第102回本循環器学会九州地方会
3. 定永恒明　他：ホルター心電図を用いた徐脈依存性QT延長作用の評価：向精神薬内服患者および器質性心疾患を有するペプリジル内服患者での検討．第24回　日本心電学会学術集会（シンポジウム）
4. 定永恒明　他：うっ血性心不全を有する持続性心房細動に対するアミオダロンの使用経験．第12回アミオダロン研究会
5. 定永恒明　他：うっ血性心不全を有する持続性心房細動に対するアミオダロンの使用経験．第103回日本循環器学会九州地方会
6. 橋本大輔　他：メシル酸ナファモスタットは膵腺房細胞内外のトリプシン活性を抑制し自己消化反応を防ぐ．第23回熊本SIRS研究会
7. 梅原，児玉，元田，下岸：ポータブルトイレの不快臭に対する重曹の有用性．熊本県国保地域医療学会
8. 園田，中川：患者に適した服薬管理方法の考案と確立への看護師の取り組み．全国国保地域医療学会
9. 福本，坂田，赤星：病棟・外来一元化による連携看護師に対する意識調査．熊本県看護研究学会
10. 内田，坂本，原田，甲斐，早野，中川：転倒・転落予防の取り組み―危険度別防止策チェックリストを使用して―．熊本県国保地域医療学会
11. 塚本，筑紫，松村：片脚立位における足底刺激の影響．第11回熊本県理学療法士学会
12. 飯塚正美，木下千枝，山城武司，勇聡，鳥越義継：生活習慣病管理加算取得における診療情報管理士の関わり

診療情報便り　新任医師紹介（平成20年4月赴任者）

● 久保田　竜生

4月から赴任してきました。専門は消化器外科一般です。
手術をたくさんするためにやってきました。どんどん来院してください！！
お待ちしております。

● 平田　貴文

この春より赴任して参りました平田です。これまで一般外科、消化器外科を中心に学んで参りました。これまで学んできたことを活かしながら、地域の皆様に貢献できるように励みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

外来からのご案内

◇健診科
①人間ドック（オプション有ります。）
- ●日帰りコース
- ●通院2日コース
- ●1泊2日コース

②生活習慣病予防健診
③企業健診
④乳がん検診　触診とマンモグラフィー（町の助成金有り）
（お問い合わせは、国保植木病院
医事係　TEL096-273-2111内線101）

◇健康教室：3ヶ月に1回
（5月･8月･11月･2月に実施予定）
内　容：講演会
場　所：国保植木病院　2階会議室

◇糖尿病教室：毎月第1･2･3木曜日
国保植木病院2階会議室
（お問い合わせは、国保植木病院　外来内科
TEL096-273-2111（内線140）

外来診療のご案内

（平成20年7月1日現在）

診療科＼曜日		診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	第一診察室	勇	勇	勇	勇	勇
		第二診察室		山城			
循環器科		循環器診察室	小島	定永	定永	定永	定永
外科		外科診察室	鳥越	久米	久保田	久米	平田
整形外科		整形診察室	紫垣	紫垣	紫垣	紫垣	紫垣
脳神経外科		脳外科診察室				担当医（第2·4木曜のみ）	

※ **平日の午後及び土曜日は休診となります。**
※ 脳神経外科は第2・第4木曜日の午前中のみです。
※ 当院では、再診予約制を取っております。
診察時に次回予約を行って下さい。
また、予約変更の電話については、午後にお願いします。

受付時間：平　日／午前 8：30 ～ 午前 11：30
診 察 日：月曜日 ～ 金曜日
休 診 日：平日（月～金）の午後
土曜日・日曜日及び祝祭日
年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※なお、急患に関してはこれに限らず対応致しますので、電話でご連絡ください。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」を平成14年12月に開設しましたので、ご活用下さいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
担当者：前田 由美
電　話：TEL096−273−2111（代表）
096−272−0854（直通）
FAX096−272−0854（直通）



植木町国民健康保険
植木病院位置図

交通アクセス

九州産交バス
「町立病院·かがやき館前」バス停下車
熊本ー山鹿線をご利用の方は、
「五霊中学校前」バス停下車徒歩5分

乗　用　車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道　植木インターから10分

編集後記

本年4月から院内の広報委員となり、私の最初の仕事がこの広報誌の編集でしたが、今回、諸事情で発行が遅れてしまいました。今後は、定期的な発行をめざし、多くの方々に当病院における業務・活動・設備などを知って頂きたいと思います。

先日、当院にMRI装置があることを知らなかったという患者様の声を耳にしました。このような事から窺い知れるよう、まだまだ広報活動としての努力・改善を行なっていくべき点は多くあるようです。当院で取り扱っている検査や取り組みを、多くの方々にご利用いただきやすいよう、この広報誌を通して報告していきたいと思います。

看護師　E·K

